



令和8年10月16日(金)

■公立推薦選抜・特色選抜説明会について

公立推薦選抜・特色選抜についての流れを下にまとめました。推薦選抜・特色選抜を希望する人や考え中の人はしっかり読んでおきましょう。

日 程	内 容
11月4日(水) 帰りの短学活後 武道場にて	公立推薦選抜・特色選抜説明会 ・推薦選抜・特色選抜を希望する人(考え中の人も含む)は、必ず参加してください。 ※ この会への参加をもって公立推薦選抜・特色選抜の希望の受付とします。なお、この会に欠席した場合は、次の登校日の朝に自分から担任の先生に申し出ること。 ・「推薦選抜・特色選抜実施要項」「自己推薦書」を配付し、今後の流れを説明します。 ※ 「推薦選抜・特色選抜実施要項」は、第1志望の学校のみ配付します。 この日までに、どの高校の希望をするか決めておきましょう。受検校を迷っている場合は、担任の先生と早めに相談をしましょう。
11月20日(金) 8:25	「自己推薦書」提出締め切り ※ これ以降、「自己推薦書」の提出は認めません。
12月3日(木)	進路委員会(推薦委員会)
12月7日(月) 以降	個人懇談の場で、進路委員会(推薦委員会)の審議結果を通知 ※ 推薦選抜のみ

○ 公立推薦選抜・特色選抜説明会で配付する書類について

① 推薦選抜・特色選抜実施要項

推薦選抜・特色選抜実施要項には「出願資格」や「推薦基準」などが示されています。推薦選抜の「推薦基準」には高校ごとの基準が示されており、この基準を満たしていないと受検資格がないことになります。各自、推薦基準を満たしているかどうか確認してください。

② 自己推薦書

- ・推薦選抜・特色選抜希望者は「自己推薦書」に必要事項を記入し、11月20日(金)8:25までに担任の先生へ提出してください。
- ・締め切り以降の受付、学校や学科の変更はしないこと。ただし、希望の取り下げは可能です。
- ・記入する内容は「志望動機」、「高校で頑張りたいこと」、「高校卒業後の目標や進路」、「中学校生活での実績」、「資格・特技」、「自己PR」などです。

<公立推薦選抜の希望者への注意点>

- ① 推薦選抜を希望する高校が第1志望であり、強い希望があること。
- ② 人物優秀(他の模範)、学力優秀(その学校で十分活躍できる学力がある)であること。
- ③ もし推薦委員会での審議の結果、希望が叶わなかった場合でも、気持ちを切り替えて私立高校一般入試、公立高校一般入試に臨めること。